主な事業(公共工事)

10 県土整備部 「7つの交通軸」の整備・強化					
実施目的	「群馬がはばたくための7つの交通軸構想」は、各地域の自立促進と活性化を支援し、持続的にはばたける地域づくりを図るために、高速交通網の効果を県内すべての地域や産業の発展に活かせるよう高速交通網を補完する「7つの交通軸」の整備・強化を推進するものです。 具体的には、上信自動車道、西毛広域幹線道路をはじめとした「軸の整備」を推進し、都市間の移動時間を短縮することで、物流効率、観光地へのアクセス性、救急医療搬送などの向上を図ります。 併せて、高速インターチェンジへのアクセス道路、工業団地等を結ぶ交差道路や軸間連絡道路など「軸の強化」を推進し、交通渋滞の緩和とともに経済・産業活動の基盤を強化します。				
	H29事業費	28,714,203 千円			
規模	・平成 29 年度に実施する主な内容 上信自動車道:用地買収、改良及び橋梁工事 西毛広域幹線道路:用地買収、改良及び橋梁工事 (国)120号(須賀川工区):改良及び橋梁工事 (国)354号(板倉北川辺バイパス):改良及び橋梁工事 (主)前橋玉村線バイパス(朝倉工区):用地買収及び改良工事 (主)大間々世良田線バイパス(笠懸薮塚工区):改良及び橋梁工事等				
発注・進行 状況	施工量(月当たり)の平準化を踏まえた発注を実施				
完成時期	(主)高崎渋川線バイパス(3期工区) (国)354号(板倉北川辺バイパス) (国)254号バイパス・吉井北通り線 (主)大間々世良田線バイパス(笠懸藪塚工区) (国)120号(須賀川工区)など 平成30年度開通予定 上信自動車道(金井バイパスほか3工区)など 平成31年度開通予定 西毛広域幹線道路(高崎西工区ほか1工区)など 平成32年度開通予定				
効果等	【高速道路が利用しやすくなります】 インターチェンジ 15 分圏域内の県人口 →H19:148万人→H27:162万人(14万人増)→将来:173万人(25万人増) 【医療機関への搬送時間を短縮し救急医療活動を支援します】 三次救急医療機関 30 分圏域内の県人口 →H19:158万人→H27:168万人(10万人増)→将来:172万人(14万人増) (※将来:はばたけ群馬・県土整備プランに掲載された全道路事業が完了した時点) 【具体的な時間短縮効果】 ・東毛広域幹線道路(高崎市・板倉町間)整備前 135 分→整備後 110 分 ・国道 120 号椎坂 BP(沼田 IC・片品スキー場間)整備前 75 分→整備後 55 分				
担当所属	監理課、道路管理課、	道路整備課、都市計画課	連絡先	027-226-3588	
関連HP	http://www.pref.gunma.jp/06/h3410019.html				

主な事業(公共工事)

エッチネ(ムハーナ)				
NO 県土整	7 つの交通軸を強化する道路整備の推進 			
実施目的	「群馬がはばたくための7つの交通軸構想」は、各地域の自立促進と活性化を支援し、持続的にはばたける地域づくりを図るために、高速交通網の効果を県内すべての地域や産業の発展に活かせるよう高速交通網を補完する「7つの交通軸」の整備・強化を推進するものです。 具体的には、西毛広域幹線道路、上信自動車道をはじめとした「軸の整備」を推進し、都市間の移動時間を短縮することで、物流効率、観光地へのアクセス性、救急医療搬送などの向上を図ります。 併せて、高速インターチェンジへのアクセス道路、工業団地等を結ぶ交差道路や軸間連絡道路など「軸の強化」を推進し、交通渋滞の緩和とともに経済・産業活動の基盤を強化します。			
	H29事業費 28,714,203 千円			
規模	・平成 29 年度に実施する主な内容 上信自動車道 43.1kmの用地買収、改良及び橋梁工事 西毛広域幹線道路 19.9kmの用地買収、改良及び橋梁工事 (国)120号(須賀川工区) (国)354号(板倉北川辺バイパス) (主)大間々世良田線バイパス(笠懸薮塚工区) (主)前橋玉村線バイパス 等 ・平成 25 ~ 34 年度に実施する内容(全体計画) 県央軸 東毛軸 西毛軸 吾妻軸 三国軸 尾瀬軸 渡良瀬軸の整備・強化			
発注・進行 状況	平成 29 年度は、(主)高崎渋川線バイパス(3期工区)、(国)354 号(板倉北川辺バイパス)、(国)254 号バイパス・吉井北通り線、(主)大間々世良田線バイパス(笠懸薮塚工区)が開通予定。			
完成時期	(国) 120 号(須賀川工区)など 平成 30 年度開通予定上信自動車道(金井バイパスほか2工区)など 平成 31 年度開通予定西毛広域幹線道路(高崎西工区ほか1工区)など 平成 32 年度開通予定			
効果等	「7つの交通軸」の整備効果により、 【高速道路が利用しやすくなります】 インターチェンジ 15 分圏域内の県人口 →H19:148万人→H26:162万人(14万人増)→将来:173万人(25万人増) 【医療機関への搬送時間を短縮し救急医療活動を支援します】 三次救急医療機関 30 分圏域内の県人口 →H19:158万人→H26:168万人(10万人増)→将来:172万人(14万人増) (※将来:はばたけ群馬・県土整備プランに掲載された全道路事業が完了した時点) 【具体的な時間短縮効果】 ・東毛広域幹線道路(高崎市・板倉町間)整備前 135 分→整備後 110 分 ・国道 120 号椎坂 BP(沼田 IC・片品スキー場間)整備前 75 分→整備後 55 分			
担当所属	監理課、道路管理課、道路整備課、都市計画課 連絡先 027-226-3588			
関連HP	http://www.pref.gunma.jp/06/h3410019.html			